

広報

TOBETSU

4

1996年4月1日発行

No.511

とっべつ

発行 北海道当別町 編集 企画部企画課



「先生……元気でネ！」そんな会話が聞こえてくる。
(卒業式を終え、校門前で恩師に別れを告げる西当中の卒業生・3月13日)

町の人口19,924人(男性9,934人・女性9,990人)世帯数6,989世帯(3月1日現在)前月より3人増・1世帯減

町民の意見や提言を取り入れ公平・公正な行政を執行するために広報聴活動は、町政に対する町民参加の意味から重要であります。

町民参加

町民の意見や提言を取り入れ公平・公正な行政を執行するために広報聴活動は、町政に対する町民参加の意味から重要であります。

本年度も、町民皆さんの理解をいただき本町市街地付近を実施し、新しく町民になられた方などにも分か

町名整備

昭和51年度から実施した地籍調査は昨年度、当初計画の調査を終了し

地籍調査

行財政の運営

地方財政を取り巻く環境は依然厳しい一方、身近な社会資本の整備や総合的地域福祉施策の充実、活力ある地域づくりなど、地方公共団体の役割は益々大きくなっています。こうした役割を果たすためにも、行政経費の節減・合理化・財源の重点的効率的な配分に徹し、節度ある財政運営を行います。

公共的交通

人口の増加とともに町外への通勤・通学者が増加している現状から、JR学園都市線の整備は緊急課題と考えています。

「札沼線(学園都市線)整備促進期成会」と「学園都市線電化・複線化促進特別委員会」が一体となり、関係機関にその必要性や緊急性を理解

また、特に青山線のバス運行は、乗り降りが自由な「フリー乗降方式」



町政執行の所信

町長 伊達 寿之

拡大する生活圏に対応する ひらかれたまちをつくるために

広報による行政執行の周知や広報活動の一環として「広聴箱」の活用や「町政懇話会」の開催により開かれた町政を推進します。

道路事業

道路整備は重要な課題であり、交通安全からも各種事業を推進しなければならぬと考えます。国道については、「道央新道当別バイパス」の事業促進を要請するとともに、国道275号・337号・451号の各国道についても拡幅や歩道整備を国に要請します。

防雪対策

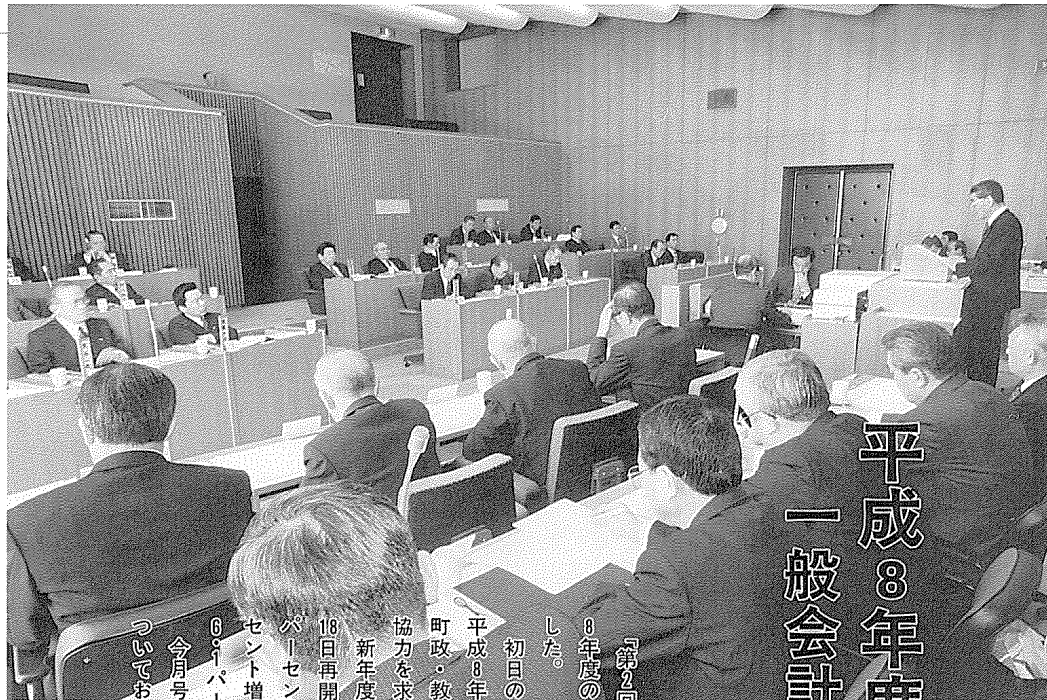
冬期間の交通確保は、快適な町民生活の根幹と考えています。道路の除排雪に万全を期すとともに、吹雪対策の防雪柵整備も引き続き進めます。

恵まれた自然と調和した 美しいまちをつくるために

りやすい町づくりに努めます。

地籍調査

昭和51年度から実施した地籍調査は昨年度、当初計画の調査を終了し



平成8年度 当別町の予算 一般会計は113億7,600万円

「第2回当別町議会定例会」が、3月8日から21日まで開会され、平成8年度の一般会計予算案や4特別・1事業会計予算案などが審議されました。

初日の8日には、平成7年度の各会計補正予算案などが審議された後、平成8年度の予算案や諸議案の審議に先立ち、伊達町長と有澤教育長が町政・教育行政執行についての所信を述べ、議員ならびに町民の理解と協力を求めました。

本年度の予算案は「平成8年度予算審査特別委員会」で審議された後、18日再開された本会議で、113億7,600万円(前年度当初対比3パーセント増)の一般会計と、合計58億7,770万7千円(同12.6パーセント増)の4特別・1事業会計の、総額172億5,370万7千円(同6.1パーセント増)の新年度予算案が可決されました。

今月号は、町長・教育長の所信の要旨とともに、新年度予算の概要についてお知らせします。

当別大通整備計画

当別駅前から当別大橋間を、街路事業と土地区画整理事業により一体的に整備することで進めています。土地区画整理事業については、今年度都市計画決定し、基本的な測量調査と事業計画書を策定します。北海道が実施する街路事業区間は、さらに関係機関と協議し早期事業化に努めます。

国際交流

スウェーデン・レクサンド市との姉妹都市を結んで以来益々活発に行われ、働スウェーデン交流センターや当別・レクサンド都市交流協会などの理解により、「夏至祭」を開催しながら「スウェーデンに一番近い町どうべつ」を確立しています。また、留学生のホームステイなど、町民と密着した国際交流を進めながら、国際化に対応できる町民意識の高揚に努めます。

ました。今後は地籍図・地籍簿の維持管理とともに、調査後の異動情報処理を実施します。

都市計画事業

この年度用途地域見直しで拡大された西部地域は、都市計画道路や公園の決定をし、施設整備に取り組みます。公園緑地事業では、「当別川河川緑地」が右岸の当別大橋からパンケチュウベンシナイ川合流点までの整備を行い右岸全体の整備を完了し、「白樺緑地」も整備を継続します。

安心して暮らしをつくるために 快適なまちをつくるために

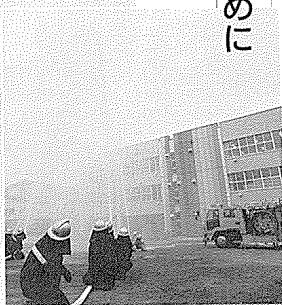
防災対策

「阪神淡路大震災」を教訓に、北海道や関係機関などの指導を得ながら「地域防災計画」の全面見直しとともに、町民による自主防災組織の育成など防災活動の活性化や意識の高揚に努めます。

また、消防行政については、施設の整備や機能体制を強化し予防行政を進めます。

交通安全対策

昨年当別町では、交通事故により5名が亡くなり、今年には既に3名の尊い命が失われています。



都市計画道路事業は、昨年度から実施している「北栄通」の建物調査・用地補償・一部改良工事を行います。平成2年度から実施の「鉄北通」は、高架橋架換工事・用地補償・一部道路改良工事を実施し、北栄通から道々当別浜益港線までの事業完了に取り組みます。当別駅周辺整備は「駅南広場」の用地取得・建物補償・整備工事を実施し、第一期事業を完了します。工業団地計画は、基礎資料収集のための地質調査を実施します。

住宅対策

春日団地建替事業は、昨年2棟24戸が完成し新しい住宅に入居していただきました。今年も2棟41戸を完成させ、引き続き今年計画に基づき建設を進めます。

衛生関係

北石狩衛生施設組合の広域的なゴミ収集・処理体制のもと、分別収集による適正処理を行っています。ゴミの減量とリサイクルは「グリーン当別推進審議会」に諮問し、答申を尊重し適正に推進します。

また、汚水側溝清掃や河川の水質検査、東裏・高岡墓地の整備工事を実施するほか、各墓地の環境清掃も進めます。

当別ダム対策

当別ダムは、平成4年度から水没住民・関係地権者などの補償に関する調査が進められていますが、今後関係住民の理解を得ながら未調査部分の早期完了を北海道とともに努力します。

町として、水没住民の代替宅地をはじめ各種生活再建対策・補償基準協議の早期開始に努力します。

背後地住民の移転対策については一定の整理ができましたので、具体的な検討をするともに直下流の振興も



建設が進む春日団地の建替

治水事業

水害のない町づくりは、当別町の永年の課題です。国直轄の石狩川においては、引き続き抜本的治水対策事業の取り組みと河道・関連橋架整備を国に要請します。

北海道管轄の当別川においては、当別ダムの事業促進とともに、実施中の1期工事と材木川改修2期工事の早期完成を北海道に要請します。普通河川や排水路整備については

費の増大は避けられない状況にあり、国保財政の安定化は、当別町のみならず全市町村共通の課題です。すべての機関と連携を密にし、国庫負担の拡充・強化を国に要請するとともに、国保運営協議会の答申を尊重し、納税意欲をなくすことのないよう税負担能力を考慮した課税と取納率向上に努めます。

また、厳しい財政状況下ではありますが、一般会計からも繰入を行い、国保財政の安定化に努力するとともに各種健診やミッドックの受診奨励・検診料の助成を行い、長期的観点から医療費の適正化と町民の健康増進に努め健全な事業運営を目指します。

の着実な推進に努めます。今後も在宅サービス推進のため、ホームヘルパーを増員するとともに「当別町いきがい人材センター」の充実に努めます。

障害者・母子対策

相談業務を充実するとともに、1級から3級障害者に対し町内タクシー料金の一部を助成する「福祉タクシー事業」や日常生活用具・補装具の給付、人工透析患者に対する通院費の助成などを引き続き実施します。

国民健康保険事業

高齢化社会の進展や医療技術の進歩・疾病構造の多様化などで、医療

は、国営かんがい排水事業や排水対策特別事業に取り組みます。

水道事業

水道水の供給は、健康で文化的な生活の基本であります。水源は当別川で、限りある「水」の有効利用と節水について町民の理解と協力をお願いするところです。

今年度は、懸案の高岡地区に配水管を布設し、上水道未普及の解消と

子供からお年寄りまで 健やかで心かよいまちをつくるために

保健対策

乳幼児健診、基本健診、成人病、各種がん検診、予防接種、母子保健事業、健康教育と相談、リハビリ事業などを推進し、健康づくりから疾病予防・リハビリテーションまで一貫した保健サービスを進めます。

さらに、今年度は保健婦1名を増員し、在宅ケアの推進や訪問指導の充実に努めます。

救急医療体制や夜間・休日医療は医師会と連携・協議するとともに、札幌圏保健医療対策協議会との連携や管内在宅番医制運営事業・救急医療情報システムを取り入れ、町民がいつでも安心して医療を受けることができるよう努めます。



高齢者対策

町内医療機関や老人保健施設・老人福祉施設の協力をいただきながら、保健・医療・福祉の連携を取り総合的なサービスに努めます。

国においては「新ゴールドプラン」の推進や公的介護保険制度の導入が検討されていますが、これらとの整合性や介護保険制度の動向を見据えながら「当別町老人保健福祉計画」

人材育成

「町づくりは人づくり」の視点に立ち、将来を託す中核的リーダーを養成することが肝要と考えます。創造的で豊かな発想があり、地域づくりに熱意と意欲のある青少年や婦人・団体などに人材育成基金を活用し支援します。

幼児保育対策

当別町は幼児の減少している地域

歴史・文化を大切に するまちをつくるために

と増加している地域があり、保育所運営が課題となっておりますが、父母の理解を得ながら施設整備と保育所機能の充実に努めます。国において「エンゼルプラン」が策定され、子育て支援のための施策が進められています。これらの施策と整合性を取りながら地域に適合した保育事業を目指します。また、新たに東保育所に専任保育者を配置し、障害児保育に取り組みます。

教育・文化・スポーツ

生涯学習の振興のため、教育委員会と十分連携をとり学校教育の充実と社会教育の推進に努めます。

いじめ問題については、人間として絶対に許されないという強い認識で対処することが必要で、私としても真剣に取り組みます。

学校給食は食事内容の充実に、また学校間格差解消のための計画的な施設や設備の整備・充実を進めます。

西当別小学校の増築は10月末完成に向け万全を期すとともに、当別中学校の排水設備改修・屋上防水改修工事を実施します。

西当別小・中学校に事務補助員を配置、西当別小学校には教育用コンピュータを導入します。



キャンプを負っている子供たちの教育は、障害の程度や発達段階に応じたより良い環境整備とその可能性を高める教育に努めます。

また、幼稚園の環境整備、西当別地区から通園する子供たちに対する通園バスの運行、学習機会の提供や社会教育施設の充実、青少年健全育成活動、青年の海外研修や少年・婦人の国内研修を実施します。

地域住民のふれあいや学習と健康づくりの拠点となる「(仮称)西当別コミュニティセンター」の建設に着手したいと考えています。

また、文化センターの建設は、平成2年度から基金条例を設置しており、早期実現に努力します。

中小屋スキー場斜面整備をはじめ、スポーツ教室の開催やスポーツ大会・団体の支援・育成・強化など、スポーツ振興に取り組みます。

北海道医療大学

北海道医療大学は経済的・文化的ひいては町の活性化に貢献していると認識しています。

平成5年に看護福祉学部が増設され、今年度が学生増加の最終年度であり、また修士課程(大学院)の開設申請の年であります。

大学が持つノウハウを、町民が享受できる環境づくりに努めます。

多様な可能性を生かし安定した産業のあるまちをつくるために

農林業の振興

農業振興については、経営基盤強化の基本的構想を推進しながら、栽培技術の確立・機械の有効利用による生産性向上の指導に努めます。

特に稲作については新食糧法施行元年での生産販売で、良質・良食味米の安定生産とコスト低減が重要であり、防風網の設置や土壌透水性改善のための機械導入に助成します。

また、野菜・花きなどの生産拡大のため、今後も引き続き「地域特産作物振興事業」の実施や認定農家制度を活用した担い手の育成、農業農村整備事業による農村環境整備に努めます。

畜産については、飼育管理技術の向上とコスト低減の指導に努めます。森林を適正に維持管理し、森林の機能を総合的・高度に発揮させるための整備や「緑の募金」の理解と募金体制の整備に努めます。

商工業の振興

地域の活性化や商工会の機能充実のため助成を行うとともに、「当別町商工会まちづくり委員会」の意見を聴き、活力ある町づくりに取り組みます。

労働

雇用条件の改善・労働意欲向上のため、労働講座の開催や商工業従事者の永年勤続表彰を行うとともに、冬期雇用保護制度の充実にも意を注ぎます。

また、中小企業特別融資制度の普及や国道275号方角から町道本通線へ通じる橋の建設を進め、商店街の環境整備や購買力の確保・商工業の活性化を進めます。

観光

「道民の森」の利用者数は全面オープン2年目にして20万人を超え、年々訪れる観光客も増加しています。

平成6年度から着手した2期計画も事業の実施に入り益々施設が充実されているところで、当別町の発展に大きく貢献するものと確信し、今後も全施設の早期完成の要請活動を行います。

既存の観光資源の環境整備と地域産業との連携を密にし、広域を結ぶ観光の振興や町のPR・ホスピタリティ運動を推進し、「行ってみたいまち、とうべつ」の実現に努めます。



教育行政 執行の所信

教育長 有澤 旗雄

学校教育

基礎的・基本的内容や、生き生きと学び自己実現を図っていく態度や能力を身につけさせるとともに、豊かな心やたくましい実践力を養えるよう創意と活力に満ちた教育の推進に努めます。また、西当別小学校には教育用コンピュータを導入するほか、引き続き外国人英語講師による英語教育の充実にも努めます。

いじめの問題

指導体制の強化とともに、「大人が必ず守る」というメッセージを送り、大人も子供も温かい心の絆で結ばれる環境づくりを目指します。

特殊教育・複式教育・幼稚園教育

障害児の可能性を伸ばすための活動や母子通園センター事業の充実、

障害児教育を推進します。複式教育は集合学習や交流学習を実施し充実にも努めます。

幼児教育は、自己を十分発揮できる環境整備や人間形成の基礎となる資質・能力の育成に努めるほか、引き続き西当別地区に通園バスを運行します。

教育施設・設備の整備

引き続き西当別小学校々舎の増築工事を実施し、10月末完成を目指します。また、当別中学校の排水設備改修工事と屋上防水改修工事、西当別中学校グラウンドの防球ネット設置工事、西当別小学校管理職住宅の水洗化工事などを実施します。

木造校舎の解消

地域の開発状況・動向・将来を見極め、各地域と十分協議しながら適

正配置・適正規模・施設の近代化の観点から計画を進めます。

学校給食

バランスの摂れた栄養豊かな食事の提供・衛生管理の徹底に努めます。

社会教育・生涯学習

魅力ある学習機会を拡大し、町民が学習意欲を高め、ふれ合いや交流を深め、生きる喜びを分かち合うことができる地域づくりを目指します。

また、学習活動支援のため、本年度から「生涯学習推進アドバイザー」を配置します。

青少年の健全育成、青少年・婦人・高齢者教育

少年国内研修事業の実施やブレイハウス指導員の増強、「青少年健全育成町民の集い」の開催のほか、ヨーロッパ研修の派遣や「管内青年体育大会」の支援に努めます。

また、引き続き「婦人国内研修」の実施や婦人大会・婦人リーダー研修会の支援や「ことぶき大学」を開催するほか、本町で開催予定の管内PTA連合会母親研修会を支援します。

文化活動

文化講演会・演劇鑑賞会などの開催や公民館教室・各種サークル活動

を通し学習活動を促進します。「文化センター」の建設は、早期に実現できるよう努力します。

また、「伊達邦直主従北海道移住の地」の木碑を石碑に立て替えるほか、伊達記念館に簡易トイレを設置します。

社会教育施設

(仮称)西当別コミュニティセンターを今年度から着工し、9年度完成に向けて建設を進めます。また、青少年会館の屋根の修繕や青少年センターのフェンスを設置します。

スポーツの振興

各種スポーツ教室の開催・スポーツ団体の援助・指導者の育成強化やファミリースポーツ普及に努力します。

また、滑走コースの拡大が望まれている中小屋スキー場は調査を実施し改修の努力をするとともに、弁華別・中小屋プールの上屋張替や当別町が開催地の「道民スポーツ狩符冬季大会」を支援します。

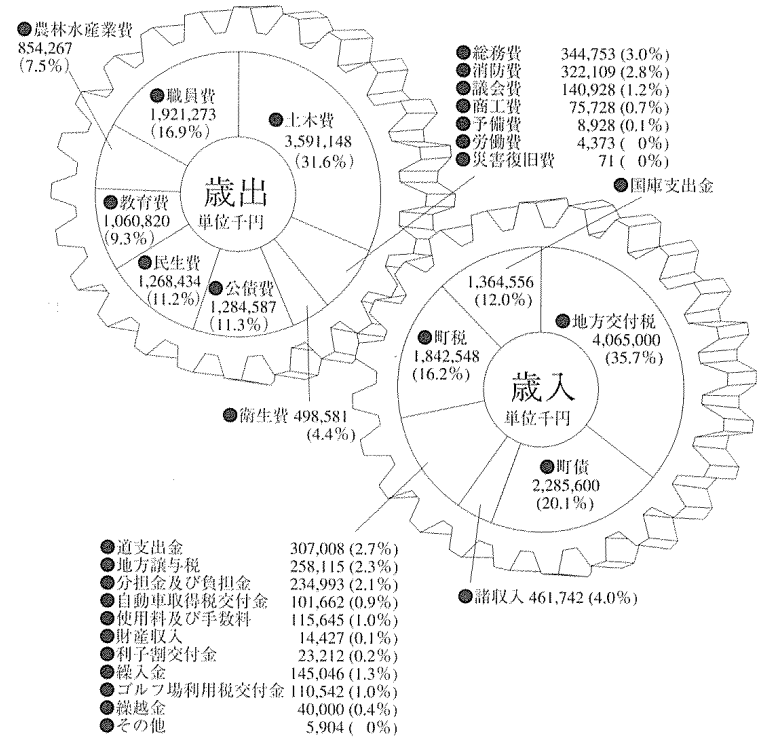


予算の内訳

予算額は113億7,600万円

一般会計

歳出内訳(概要)



議会・総務費

- ▼町議会議員24人の報酬など、議会運営費に1億4,093万円
- ▼町名整備や町名板設置、人材育成基金の活用推進・北海道医療大学新学部設置、青山線バス運行事業補助など、企画費に9,437万円
- ▼当別ダム対策費に1,205万円
- ▼役場出張所の管理運営などに860万円
- ▼社会福祉基金や文化センター基金利子など、基金費に726万円
- ▼交通安全指導員報酬など、交通安全運動費に603万円
- ▼住民税・資産税・徴収事務の電算委託など、税務総務費に3,588万円
- ▼出生祝金など、戸籍住民基本台帳費

衛生費

- ▼夜間・日曜などの救急医療に4,654,000円
- ▼各種予防や検診・救急医療情報システム業務など、子防費に4,456,000円
- ▼伝染病や結核予防費、公衆トイレ清掃や東裏高岡墓地整備などに1,209,000円
- ▼火葬場の運営に485,000円
- ▼歯科検診や乳幼児健診など、母子保健事業振興費や母子

労働・商工費

- ▼勤労者福祉センターの運営に389万円
- ▼商工会や商店街振興補助・中小企業特別融資基金交付金など、商工振興費に6,992万円
- ▼観光協会の補助など、観光費に580万円
- ▼農業委員会委員(28人)の報酬など、農業委員会費に2,078万円
- ▼花嫁対策推進協議会負担金や地域特産作物振興・水田営農活性化機械導入事業補助など、農業振興に6,185万円
- ▼稲作転換対策に2,092万円
- ▼農業経営基盤強化対策事業費に5,221万円
- ▼優良種豚導入資金貸付など、畜産振興費に3,422万円
- ▼町有牧野の運営に公共牧場費1,437万円
- ▼農業基盤整備事業負担金や償還金など、耕地費に5億1,896万円
- ▼農機環境改善センター・農業センターの運営に2,089万円
- ▼地籍調査費に1,629万円
- ▼農道の新設改良に500万円
- ▼21世紀型モデルほ場整備費に2,433万円

土木費

- ▼流域森林総合整備やふるさと林道緊急整備事業など、林業振興費に9,432万円
- ▼公園造林事業などに1,675万円
- ▼町道の除雪委託や排雪車両借料など、機械センター費に2億1,837万円
- ▼スウェーデン大通線の道路改良や東裏南32線の防雪柵設置など、道路の改良・舗装・防雪柵設置などの道路新設改良・維持費に9億3,688万円
- ▼本通線の橋りょう新設など、橋りょう新設改良・維持費に9,383万円
- ▼トヨベリ川・基線川河床整備やパンケチュウベンシナイ川改修など、河川改良費に1億3,984万円
- ▼都市計画区域域変更申請委託など、都市計画総務費に812万円
- ▼測量調査設計委託など、土地区画整理費に3,396万円
- ▼当別川河川緑地や白樺緑地造成など、公園費に1億5,190万円
- ▼鉄北通や北栄通の道路改良など、街路事業に2億9,111万円
- ▼当別駅南広場整備工事や用地補償など、当別駅周辺整備事業費に1億9,315万円
- ▼地質調査委託など、工業用地計画費に668万円
- ▼下水道事業特別会計へ繰出金4億1,975万円
- ▼春日岡地の建替や東町岡地の水洗化など、住宅建設・管理費に10億8,142万円

教育費

- ▼教員住宅の解体や水洗化など、事務局費に2,991万円
- ▼結核検診検査委託など、教育振興費に551万円
- ▼スクールの運営費に2,744万円
- ▼給食センターホワイラーの保守管理委託や調理配選業務委託など、学校給食費に5,939万円
- ▼西当別小学校々舎の増築や当別中学校屋上防水工事など、小中学校の管理・施設・教育振興費に5億2,376万円
- ▼幼稚園の管理運営費に3,171万円
- ▼婦人の国内研修事業補助など、社会教育総務費に978万円
- ▼公民館・視覚センター・社会教育施設・指導センターの管理運営や文化財保護に2億3,553万円
- ▼青年の海外研修や少年の国内研修補助・子供プレイハウスの運営など、青少年費に1,214万円
- ▼総合体育館・水泳プール・中屋スキー場の管理運営など、保健体育費に9,816万円
- ▼石狩北部地区消防事務組合負担金として、消防費3億2,211万円
- ▼長期借付の元金や利子償還など、公債費に12億8,459万円
- ▼給料・手当など、町長ほか243人の職員給与費として19億2,127万円

各特別会計と事業会計予算

一般会計のほか、町の会計には目的別の特定事業を行う4つの特別会計と水道事業会計があります。各特別・事業会計の平成8年度と7年度の当初予算対比では、「老人保健特別会計」が5.1パーセントの増、「国民健康保険特別会計」が5.5パーセントの増、「下水道事業特別会計」が21.9パーセント増加しています。

また、「農業集落排水事業特別会計」が61.9パーセントの減で、新たに高岡地区の水道管布設などに着手する「水道事業特別会計」が61.8パーセントの増額予算になっています。

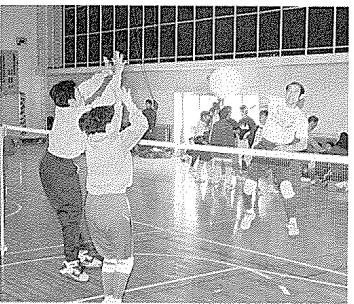
老人保健	21億6,700万円
国民健康保険	14億8,100万円
下水道事業	11億8,500万円
農業集落排水事業	6,900万円
水道事業	9億7,570万円



道選管事務局石狩支所などが、小学5年生を対象に募集した書道コンで、応募165点の中から入選に選ばれた4人と関係者。写真右から、同石狩支所長表彰受賞の須藤ゆかりさん(当小)と、管内町村選管連合会長表彰受賞の小田淑恵さん(当小)・島田裕考くん(西当小)・大塚詩穂さん(東裏小)。(役場・3月15日)



町内の青年経営者等が集まる町商工会青年部(長谷川巧部長・33人)の創立30周年記念式典。親子盆踊りの開催や町内主要イベントへの参加・協賛など、地域おこしを積極的に進めるグループ。商工会役員や部員等約80人が出席し、部員等は新たな活動を誓い合いました。(3月16日・商工会館)



太美町など、西部地区の一大スポーツイベント=ミニバレーボール大会。「西当別ミニバレーボールをやる会」の主催で5回目の開催。年に一度の大きな大会で、10町内から33チーム・170人が参加し親睦を深めました。(3月20日・西当別小・中)



オルソンさん一家と新任インストラクター町長訪問

昨年3月に着任し、3月帰国した、木工インストラクターのアンデス・オルソンさん(43歳)一家4人(写真右の4人)と、2月に着任したガラス・インストラクターのヨナス・シールベリさん(23歳・写真左から2人目)らが伊達町長を表敬訪問。オルソンさんは、「伝統的な日本の木工技術の繊細さは自身の勉強になった。」と1年を振り返りました。また、キャリア6年のシールベリさんは、指導のほか「新しい作品にも挑戦したい。」と、当別での創作に意欲を燃やしていました。(3月14日・役場)



商工会・町など 永年勤続者を表彰

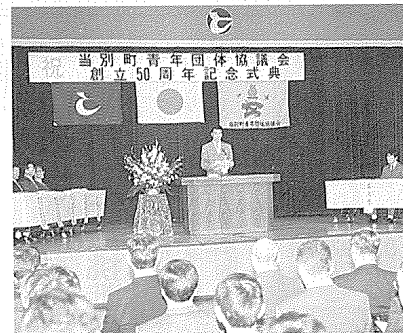
町内企業や商店など、5年刻みに35年勤続者までを表彰する町商工会主催の「永年勤続優良従業員表彰式」。辻野修商工会長から、35年勤続の保坂武さん(56歳・春日町・北成建設㈱)を初め、30年勤続の香西孝男さん(60歳・栄町・泉亭建設㈱=写真)ら106人に表彰状が贈られたほか、20年以上勤続の22人に伊達町長から感謝状が贈られました。(3月1日・商工会館)



善行の5団体に表彰状

7年度の「町青少年善行者顕彰式」で、表彰状と記念の盾が贈られた5団体の代表者(前列)。町青少年問題協議会(会長=伊達町長)が毎年行っているもので、受賞団体は次のとおり。

写真前列右から蔵岱子ども会(村田祥子さん)、東裏小学校児童会(才田慎吾くん)、当別高校生徒会(赤山洋介会長)、同農業クラブ(横葉恵美会長)、同家庭クラブ(清野結子会長) (2月28日・役場)



町青年団体協議会 50周年記念式

「とうべつ太鼓」の創設、伝承を続ける町青年団体協議会(加藤孝弘会長・38人)の創立50周年記念式典。歴代の会長や会員等約70人が参加。「青年団綱領」を朗読し今後の活動を誓い合ったほか、歴代の会長16人には感謝状も贈られた。(3月10日・公民館)



北欧の味に挑戦

ス・ヒルズに住むスウェーデン人のアン・オービ・オルソンさんを講師に、主婦等13人が参加した「スウェーデン料理講習会」。ス・交流センターなどの主催で、香料などの一部はスウェーデンから取り寄せた味にこだわりの講習会。参加者はサーモン入り魚パテや復活祭には欠かせない伝統的菓子=アーモンド・マス入りセムラばんなど5品に挑戦した。(2月29日・改善センター)

まちの
話題
こあれ

こんにちはは 保健婦です



高取真由美さん(役場保健婦)

健診は「健康」の出发点

平成6年度に、50歳代の男性・女性合わせて、2,477人に保健事業アンケートを送り調査したところ、男性913人、女性1,057人の合計1,970人(87.7%)から回答がありました。

そもそも健康が気になる働き盛りの方々に、図1のように男性77.2%、女性68.9%の方が様々な方法で基本健康診査(血圧・血液・尿検査他)を受けています。

受診していた機関は男性が①職場、②人間ドック、③病院の順で、女性は①病院、②町の健診、③職場の順でした。

健康診査を40歳からの年間行事に加え、習慣にしていきたいものです。

地域の健康への推進役

現在、地区の保健推進員や保健衛生会支部長を中心に、また65歳以上の方には民生委員の協力を得て、家庭訪問や電話で当別町の健康診査を始めています。

「普段健康だし、おっくうだから健診を受けない」と言う町民の方が、「今年保健推進員さんがわざわざ来てくれるので、受診する決心が着いた」と喜び、また保健推進員も自分のことのように嬉しくなり足取りも軽く訪問を終えたという話も聞きました。

健康づくりは個人で実行するだけでなく、仲間や地域で支え合って健康を町づくりへとつなげていくことが大切です。

健診を受けたが知らない人の中には「身体の悪いところが見つかったら怖い」と言う人もいます。しかし、もし悪い所があればいずれ症状として表れ、治療を受けなければなりません。その時には治療が長引いたり、命を落とすことさえあるのです。入院・通院や医療費など、日常生活の負担は大きくなる一方です。

症状があれば放置せずエソフを健診のデータは検査時点の結果であり、半永久的に健康が保証された訳ではありません。

職場の健康保険を抜いたときは、どうしたらいいのですか。

A・安心してください。あなたはすでに国保の被保険者です。被保険者になるのは、会社の健康保険などを抜いたときから、加入の届け出をしたときからではありません。

国保に加入するとき

- ① 転入日(職場の健康保険などに加入していない場合)
- ② 職場の健康保険などをやめた日
- ③ 子供が生まれた日
- ④ 生活保護を受けなくなった日

国保をやめるとき

- ① 他の市区町村へ転出した日の翌日(末日の場合はその日)
- ② 職場の健康保険などに加入した日の翌日
- ③ 死亡日の翌日
- ④ 生活保護を受け始めた日

A・国民健康保険(国保)に加入しなければならぬ人は、職場の健康保険に加入している人や生活保護を受けている人などを除き、当別町に住んでいる人は皆さん当別町の国保の加入者(被保険者)になります。

Q&A 国保と年金

国民健康保険への加入

きちんと届け出をし、保険証をもらいましょう。保険証が無いと国保の給付を受けられませんが、注意しましょう。小さなことでも、疑問に思われたことは役場住民課国民健康保険

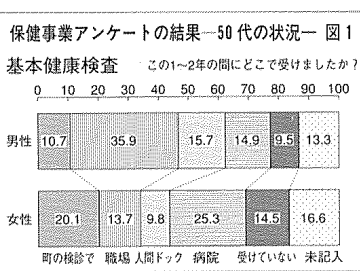
私たちの身体は常に変化していきます。気になる症状があったら、健康診査を過信せず、すぐに受診するなど健康管理に気を付けてください。

健康診査結果を生活改善に活かす

健診は、身体の点検をして終わりではありません。その結果を明日からの生活の健康づくりに活かしてこそ意義があるのです。

最新の健診結果では、コレステロールの高い人が多くなっています。しかし、健診結果がきっかけで食生活の見直しや運動の習慣化など、生き生きと生活改善している人もいます。健康増進へとつながっているのです。

「健診は健康づくりの出发点を合言葉に、毎年定期的に健診を受けましょう。」



健診と相談

母親学級

Aコース「妊娠中を健康に」
とき 4月22日(月)
受付 12時5分~13時
会場 母子健康センター(緑町)

乳幼児健診

対象 満3~4カ月の乳児
とき 4月15日(月)
受付 13時~13時30分
会場 当別保健所(緑町)
料金 1,240円

10カ月児健診

とき 4月12日(金)
受付 13時~14時
会場 母子健康センター(緑町)

1歳6カ月児健診

とき 5月17日(金)
受付 13時~14時
会場 母子健康センター(緑町)
対象者には通知します。

歯科検診・フッ素塗布

とき 4月9日(火)

高齢福祉年金の受け取り

A・4月期分の高齢福祉年金は、今月の11日から受け取ることが出来ます。証書に記載されている郵便局の窓口にて、証書と届印を持参してお受け取りください。

役場窓口年金相談日

4月17日(水)、25日(木)
5月8日(水)
役場1階住民課国民年金係
へお気軽に。

年金保険相談所の開設

主催 札幌北社会保険事務所
日時 4月19日(金)
10時~15時
場所 商工会館(錦町)
※相談所の開設場所が、4月から商工会館に変わりましたのでご注意ください。

予防接種

対象 9時~11時 13時~14時
会場 当別保健所(緑町)
予約制です。役場住民課保健衛生係(内線127)へ。

個別接種(一部医療機関は予約制)

対象 3カ月~90カ月未満
(傷風)
対象 (ジフテリア・百日咳・破傷風)
対象 (ジフテリア・破傷風)
対象 小学校6年生

集団接種

対象 12カ月~90カ月未満
対象 1歳~7歳6カ月未満の男女
女、中学生の男女(過去にMMRVワクチンの接種を受けた方、風しんにかかった者を除く)

必要予約(前日まで) 医療機関

旭江病院・近藤医院・勤医協
小川通診療所・大英中央医院
【予約不要(曜日と時間は指定)の医療機関】
とらべつ内科クリニック

●第1次 3カ月(水曜日) (DPT)
13時30分~16時30分
●第2次 6カ月(水曜日)
13時30分~15時
15時~16時30分 (DT)
●第4次 1歳6カ月(風しん)
13時30分~16時30分

ボリオ・生ワク

対象 生後3カ月~90カ月未満
対象 青少年会館(太美町) 会場
とき 4月18日(木)
受付 13時~13時30分
■母子健康センター(緑町) 会場
とき 4月23日(水)
受付 13時~13時30分
※なるべく1回目の方は1日目、2回目の方は2日目にお越しください。

当別断酒会

お酒でお悩みの方や家族の方は、一度来てみてはいかがでしょうか。
日時 4月1日、15日の月曜日
18時30分~20時30分
会場 当別保健所(緑町)
詳細 212141

健康相談

とき 4月3日・10日・17日
24日の各水曜日
受付 9時30分~11時30分
会場 役場福祉相談室
4月10日の健康相談では、合わせて栄養士による栄養相談も行います。

年金保険料(平成8年4月から)

月々納めた場合 (1~3品目)	定期保険料 (金額+付加保険料)
147,600円	152,400円
144,040円	147,600円
3,560円	3,680円



全期前納した場合 (1~3品目)	月々納めた場合 (1~3品目)
144,040円	147,600円
148,720円	152,400円
3,680円	3,680円

TOBETSU お知らせ

役場 3~2330

4月から変わります 老人医療費の自己負担額

老人保健法の改正により4月1日から、68歳以上の方が医療機関の窓口で支払う自己負担額（一部負担額）が、次のよきにより変わりました。

- ▼自己負担額
外来、1か月につき1,020円
（医療機関毎で、毎月最初の診療日に支払います。ただし総合病院は診療科毎）
入院、1日につき710円
（町民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者で、町の認定を受けた方は2カ月間のみ1日300円）
▼65歳から助成を受けれる方

利用ください 就学援助費制度

町は、経済的な理由のある家庭の児童・生徒の学用品などを援助しています。希望の方は次により申請ください。

- ▼対象者
①生活保護を受けている方
②生活保護が停止・廃止された方
③町民税が非課税、または減免された方
④児童扶養手当が支給されている方
- ▼経済的理由でお困りの方
ただし②③に該当の方は、平成7年分の世帯総所得が、標準4人世帯（父35歳・母30歳・子供9歳・4歳）でおよそ261万6千円（世帯の年齢構成が変わります）以下の世帯が対象です。
- ▼援助の内容
学用品や通学用品購入費、校外活動・修学旅行・給食費（生活保護を受けている方は就学旅行費のみ）
- ▼申請期限 4月12日（金）
- ▼申請先 申請書に平成7年分源泉徴収書、または所得証明書添付し、学校または教育委員会に提出してください。

会員を募集 とうべつファミリア農園

当別町の一村一品として、開園13年目迎える「とうべつファミリア農園」の会員を募集しています。同農園はジャガイモの体験栽培農園で、秋には1区画当り約40袋の収穫があります。また、各祭りに合わせて青空市やシンギスカンコーナー・ゲームなどの催しも開催されます。

- ▼区画数 300区画（1区画13平方メートル）
- ▼イベント
農園まつり 5月12日（日）
いちごまつり 6月30日（日）
収穫まつり 9月15日（日）
- ▼申込・詳細
商工労働観光課内ファミリア農園事務局（内線272）

気軽に相談ください 各種の相談ごと

低所得者は無料です。その他の方は、所得に応じ1時間当り250円から880円の負担があります。

- ▼申込 福祉保健課福祉係（内線132）
- ▼利用料
官公庁など行政に対する問題や人権問題、福祉制度・その他様々な相談ごとや心配ごとの相談員として、町内には国や道・町から委嘱を受けた各種の相談員がいます。いずれの相談も無料で秘密も守られます。相談は、直接各相談員に申し出てください。
- ▼行政（官公庁）に関する相談
平田理三郎（☎312009）
人権に関する相談
神田 光男（☎312460）
宮水美代子（☎312303）
三富女里子（☎612136）
中山 栄一（☎312692）
身体障害者制度などに関する相談
大島 晃（☎213177）
大崎喜一郎（☎712169）

受講者を募集しています 英会話講座・木工教室

教育委員会では、「英会話講座」と併せて「木工教室」を開催します。いずれも町民対象です。ぜひ参加ください。

- ▼英会話講座（上級）
会場（2会場）
◎総合体育館（白樺町）
◎青少年会館分館（太美町）
- ▼期間 5月11日～15日
- ▼日時
◎総合体育館 隔週水曜日 19時～20時30分
◎青少年会館分館 隔週金曜日 18時30分～20時
- ▼講師（レナ・ヒュルクマン女士）
▼定員 両会場とも15人（多数の場合は抽選）
- ▼受講料 無料（テキスト代は負担）
- ▼申込期限・応募方法など
木工教室欄に記載
- ▼会場 スウェーデン交流センター（獅子内）

親子スポーツ教室の 実技講師を募集

教育委員会では、平成8年度の親子スポーツ教室の実技講師を募集します。

- ▼内容 6月から2月までの月1回程度、幼児（5歳児程度）とその母親対象の軽スポーツやレクリエーションを指導。
- ▼その他
経験 資格などは問いません。
詳細 日程など、詳しくは総合体育館（☎213833）

危険物取扱者試験 受験ください

危険物取扱者試験が行われます。この機会に受験してみたい方が多いか。

- ▼試験の種類
甲種、乙種（全種）、丙種
- ▼試験地
札幌市など各都市

お済みですか 犬の登録と狂犬病予防注射

犬の登録制度は、犬の一生に1回登録をすればよいことになり、平成7年4月1日以降に（1回）登録を済ませれば、その後登録の必要がなくなりました。ただし狂犬病の予防注射は、従来同様に1回受けなければなりません。狂犬病予防法により、生後91日以上の子犬は、登録と狂犬病予防注射が必要です。

- ▼登録・予防注射日程
後日、別途配布のチラシなどでお知らせします。
- ▼飼い主は守ってください。
●放し飼いは絶対やめましょう
●散歩のときは、フンの後始末を
- ▼詳細 不明な点は住民課保健衛生係（内線126番）

利用ください 訪問基本健康診査

町内に住む40歳以上の寝たきりの方や寝たきりに準ずる状態の方は、申し込みにより自宅で尿や血液などの検査を受けることができます。

- ▼内容 基本健康診査（身体計測、

4月20日から春の火災予防運動 災害に備えて、日頃の火の用心

日1日を春めいてきましたが、この季節は空気の乾燥や強い風が吹くなど、火災の発生しやすい時期でもあります。

- ▼4月20日から30日までは、全道一斉に「春の火災予防運動」が展開されますが、当別消防署では期間中、火災予防パレードや一般家庭の査察・模擬火災訓練など各種の行事を行いますのでご協力をお願いします。
- ▼家庭では次のことに注意を。
●風の強い日は、たき火・ゴミ焼

フリー乗降式に変わりました 青山線バスの一部区間

青山線バス路線の一部区間は4月1日から、停留所以外でも自由に乗り降りできるように変わりました。区間、運賃などは次のとおりです。

- ▼区間（停留所名）
二落地橋～青山中央
- ▼運賃
（停留所以外で乗降の場合）
乗車は、乗車地点直前の停留所で、また降車の場合は降車地点直後の停留所で乗降したものとさせていただきます。
- ▼詳細
札幌第一観光バス株式会社
（☎314571）・企画課企画振興係（内線243）

ピカピカ1年生が 街を歩き始めます

4月は、町内で約220人の新1年生が街中を歩き始めます。道内では、毎年多くの小学生が、特



発見の夢や心で歩下り愛用者
木村麻生ちゃん（2歳）北条町

泥はね運転の原因になる、 道路への雪出しはやめましょう。

お父さん・お母さん・ドライバーの皆さん、分かりやすい指導、やさしい運転で子供たちを事故から守ってください。

当別町の交通事故発生状況 （1月～2月対比）

	平成8年	平成7年	増減数
発生件数	27	25	+2
死者数	3	0	+3
傷者数	35	34	+1

雪出しはやめましょう。

お父さん・お母さん・ドライバーの皆さん、分かりやすい指導、やさしい運転で子供たちを事故から守ってください。

当別町の交通事故発生状況 （1月～2月対比）

	平成8年	平成7年	増減数
発生件数	27	25	+2
死者数	3	0	+3
傷者数	35	34	+1

お済みですか 犬の登録と狂犬病予防注射

犬の登録制度は、犬の一生に1回登録をすればよいことになり、平成7年4月1日以降に（1回）登録を済ませれば、その後登録の必要がなくなりました。ただし狂犬病の予防注射は、従来同様に1回受けなければなりません。狂犬病予防法により、生後91日以上の子犬は、登録と狂犬病予防注射が必要です。

- ▼登録・予防注射日程
後日、別途配布のチラシなどでお知らせします。
- ▼飼い主は守ってください。
●放し飼いは絶対やめましょう
●散歩のときは、フンの後始末を
- ▼詳細 不明な点は住民課保健衛生係（内線126番）

募集します 万歩計体験モニター

健康を高めるため、万歩計をつけて季節の移り変わりや街の様子を見たり話をしながら、みんなと楽しく歩いてみませんか。

▼日程

5月10日(金)、6月18日(火)
7月12日(金)、8月22日(木)

▼時間 10時～11時30分
(7月12日は10時～13時)

▼場所 改善センター(白樺町)
30歳～69歳位で、医師から運動制限の指示がない方。

▼定員 20人

▼内容 軽体操、ウォーキングの実習、調理実習、グループ活動。

▼参加料 2,000円(程度)保険料

▼申込期限 4月26日(金)

▼申込 詳細 電話で住民課保健衛生係(内線127)

利用ください

北海道介護実習・普及センター

北海道介護実習・普及センターでは、広く一般の方々を対象に介護知識や技術、福祉機器に関する情報提供などを行っています。

気軽に利用ください。

開設の曜日・時間

月～金曜日 9時～17時

事業内容

広く一般の方々を対象に、在宅介護の在り方や技術を習得するための研修などを開催します。

また、また在宅介護に関する相談などもお受けします。

▼詳細

北海道介護実習・普及センター(札幌市中央区北2条西7丁目)

センター3階、☎011-271-1045

記念コンサートを開きます

当レディーズ・ハーモニ

「当別中学校レディーズ・ハーモニー」では、結成10周年を記念しコンサートを開きます。

ぜひご来場ください。

日時 4月28日(日)

13時30分～15時(開場13時)

会場 公民館(末広)

▼内容 第1～第4ステージ別に川の流れるように。や。空とぶらさき。など多数を演奏。また「当別小学校パーブルンガーズ」のゲストステージもあります。

▼入場料 無料

▼詳細

小林万世(☎3-2040)

引越し時に出るゴミは

自己搬入にご協力を

引越しシーズンになりましたが、毎年この時期には大量のゴミがゴミステーションに出されます。

環境美化の観点から、出来ればゴミステーションには出さず、各自で厚田村にある「北右狩衛生センター」に搬入をしていただきます。

また、引越しのゴミは、土・日曜日に集中して出ると思われます

が、土・日曜日、祝祭日は、北右狩衛生センターの休業日です。

なお、自分で搬入する場合料金は無料ですが、依頼書が必要で、印鑑を持参の上、役場住民課保健衛生係窓口、または太美出張所で受け取りください。

協力お願いします

4月20日から緑の募金

北海道国土緑化推進委員会では、4月20日から5月31日までの42日間、「緑の募金運動」を実施します。

この運動は、自然環境の保全や増進、森林整備、緑化推進、緑を通した国際貢献が目的です。

昨年6月には「緑の募金法」が制定され、町は今後「当別町緑化推進委員会」を組織し、広く職場・学校・町内会単位の募金や、「緑の少年団」などによる街頭募金など

も予定しています。

是非ご協力をお願いします。

決まりました

今後3年間の標準小作料

今回改訂された標準小作料は3月5日からの適用で、平成4年に設定された額と同額です。

今後3年間の小作料の目安ですが、契約に定める小作料がこの標準小作料に比較し著しく高額な場合は、農業委員会は農地法の規定により減額するよう勧告できることになっています。

標準小作料(10a当り)

田 20,000円

(基準収量514㍏とし、増減1㍏当り40円)

田 20,000円

田 20,000円

田 20,000円

田 20,000円

田 20,000円

田 20,000円

公民館図書室(末広) 新着図書

利用は月曜、祝祭日を除く10時から17時まで。

著者	図書名
北川 祝史子	愛してると言ってくれ
ウケレイ・ジェンガ	X-ファイル 隠された真実
北原 強以子	恋忘れ草
富田 富士也	引きこもりからの旅立ち
志村 岳	止まらない時計
秋本 康	君はそんなに弱くない
パヴェック・シロラ	極楽イタリヤ人になる方法
青木 玉	小石川の家
高野 冬彦	「秀吉」をたっぷり楽しむ法
佐藤 愛子	暇いやまず日は西に
田辺 聖子	王朝権謀譚
舟崎 克彦	マクロニグラタン殺人事件
赤川 次郎	三毛猫ホームズの正義表
野澤 久美子	手話は友だち
小林 カツ代	ひっぱりだこの簡単おかず

一般図書

著者	図書名
天樹 征丸	金田一少年の事件簿2
はな宮選考委員会	翔べ！心のホタル
宮川 ひろ	るすばん先生
木暮 正夫	おとなもブルブルようかい話
窪田 僚	恋しTELE?古い電話はなぜだれか
なるみや ますみ	思い出さぬ電車にのって
ゆーち みえこ	ねことたのしくくらす方法
田沢 梨枝子	とんだトモコロシ
藤本 ともひこ	なんてこった!
鳥田 ゆか	バムとケロのにちようび
おかべりか	よい子への道
マーク・バージェス	たいへん!ホテルは水びたし
びえろ プロジェク	ノンタン おまめ コロコロ
ヒデ オ	プーさんのびっくり箱
ビデ オ	ガリバー旅行記

児童図書

著者	図書名
天樹 征丸	金田一少年の事件簿2
はな宮選考委員会	翔べ！心のホタル
宮川 ひろ	るすばん先生
木暮 正夫	おとなもブルブルようかい話
窪田 僚	恋しTELE?古い電話はなぜだれか
なるみや ますみ	思い出さぬ電車にのって
ゆーち みえこ	ねことたのしくくらす方法
田沢 梨枝子	とんだトモコロシ
藤本 ともひこ	なんてこった!
鳥田 ゆか	バムとケロのにちようび
おかべりか	よい子への道
マーク・バージェス	たいへん!ホテルは水びたし
びえろ プロジェク	ノンタン おまめ コロコロ
ヒデ オ	プーさんのびっくり箱
ビデ オ	ガリバー旅行記

中学生の税に関する作文 最優秀賞に高橋由香里さん

「税を正しく理解してもらおう」と、町納税貯蓄組合連合会(湯浅成夫会長)が昨年末、町内の中学生を対象に「税に関する作文」を募集しました。

今回は当別・西当別・中小屋中学校の3校から合計72編の応募がありました。

2月21日開かれた湯浅会長ら5人による選考委員会で「高め

たい税に関する関心」と題した高橋由香里さん(当中3年)の作文が最優秀賞に選ばれたほか、優秀賞など9人が選ばれました。

10人には3月8日、湯浅会長から賞状と副賞が手渡されたほか、全員に記念品が贈られました。

最優秀賞作品と入選者は次のとおりです。(学年は受賞時)

【最優秀賞】以下学年は受賞時

「高めたい税に関する関心」

高橋由香里(当中3年)

優秀賞

「税金制度について」

藤原長憲(中小屋中3年)

佳作

「実行ある長寿社会にむけて」

加藤厚美(中小屋中3年)

「税について」

古谷美紀(中小屋中3年)

入選

(氏名のひ)

栄木留美子(当中)、大畑むつみ(当中)、西出泰夫(西当中)、藤原直樹(中小屋中)、古谷佳之(中小屋中)、高橋睦美(中小屋中)

「高めたい 税に関する関心」

当別中学校三年 高橋 由香里



私は先生から、税についての作文に応募してみないかと言われた時、大切なことなのでぜひ書いてみたいと思いました。

しかし、実際に取りかかってみても、私は、税についてあまり考えたことがなかったので、税に関する知識がなくて、何を書いているのかわかりませんでした。

まず、最初に新聞を読んできました。ただ、私は普段テレビ欄しか見ていないので、何を言っているんだかよく理解できませんでした。

新聞はあきらめて、お父さんに聞いてみることにしました。

話を聞いて分かったことは、病院や道路、道路の除雪、身近にあるものが税金で賄われているんだと知りまし

た。

一番身近な税金と言えは消費税があります。私は、この制度ができた時、どうして3パーセント払わないといけないんだかと思いました。

でも今は、私達の3パーセントで、除雪などをしてくれるんだからいいことなんだと思っています。

しかし、今北海道では、「カラ出張」という問題があります。私達の税金が先生たちによって飲み食いに使われているとニュースで聞いた時、ものすごく腹が立ちました。それも、札幌など、たくさんの方がやっていること聞いてものすごくショックでした。

これから私達は、それぞれの高校に進学します。もし、自分の通っている高校がそんなことをやっているの知ったら、ものすごく嫌な気分になると思うので、今後絶対にこういうことが起きないようにしてほしいです。

私は将来、看護婦になりたいと思っています。だから、税金をスウェーデンのように社会福祉や社会保障の方にむかって使ってもらいたいと思います。そして、だれもが安心して暮らせるような社会にしたいです。

私は、この作文を書いてみて、新聞や本を読んだり、お父さんの話を聞いてみて、税というものについて考え、知ることができたと思います。

この作文を書く機会がなかったら、どうして税金なんか払うんだとずっと思っていたかもしれません。

しかし、みんなが、今の時代、豊かに暮らせるのは、私達の納める税金のおかげなんだと思いました。

私と同じくらいの人達は、私と同じで税について考えたことがないと思います。もっと、たくさんの人達に税について考え、関心を高めてほしいです。

そうすれば私と同じ考えを持つ人が増え、日本国憲法に書かれている「納税の義務」というのは、大切なことなんだと感じると思います。

なみのひるば

なごり雪を満喫

ス・ヒルズを舞台に「歩くスキー」と町内会レク

「スウェーデンヒルズ・歩くスキーの集い」が3月3日、ス・ヒルズ周辺を会場に開かれました。(写真右)

参加したのは、町民や札幌・岩見沢などの愛好家等約100人で、年齢は7歳から84歳の高齢者まで。

体力に合わせて5キロと10キロのコースに分かれた参加者は、見え隠れする初春の太陽を浴びながら、残雪を惜しむかのようにスキーを運びました。

心地よい汗を流しながら、思い思いのペースでゴールした参加者

は、一休みした後主催者から用意した豚汁に舌つづみを打ちながら健康的な汗をぬぐっていました。

また、この日は「ドカ雪を家族と一緒に楽しもう」と、ス・ヒルズ町内会の雪中レクリエーション「が町内会の「スウェーデン公園」で開かれ、子供たちが輪投げゲームやそり競争(写真左)、雪中ドッチボールなどのゲームを楽しみました。

お昼時には、お母さん等が作った豚汁なども振る舞われ、子供たちは持ち寄りのおにぎりをほおばりながら初春のひとつを親しみました。



内科系急病当番医



★診療時間
平日 19時～翌朝7時
上段は14時～17時
下段は19時～翌朝7時
土曜 上段は14時～17時
下段は19時～翌朝7時
日曜・祝祭日 上段は9時～17時
下段は19時～翌朝7時
※受診前に確認ください。

1	2	3	4	5	6	7
1 動	2 堀	3 近	4 と	5 堀	6 太木	7 堀
8 堀	9 10	11 12	13 近	14 と	15 動	16 堀
17 堀	18 堀	19 堀	20 堀	21 堀	22 堀	23 近
24 25	26 太	27 堀	28 堀	29 堀	30 堀	
1 動	2 堀	3 近	4 と	5 堀	6 太木	7 堀
8 堀	9 10	11 12	13 近	14 と	15 動	16 堀
17 堀	18 堀	19 堀	20 堀	21 堀	22 堀	23 近
24 25	26 太	27 堀	28 堀	29 堀	30 堀	

近藤医院(☎3-2021園生)
太美中央医院(☎6-2332太美町)
勤医協(☎3-3010錦町)
堀江病院(☎2-3111樺戸町)
どうべつ内科クリニック(☎2-1313園生)



まちは
はつらつさん
和智 智浩 (19歳)

「小さい頃から消防士の父の姿を見て育ったからだと思うんです。小学校低学年の頃には、将来僕も消防士になろうと思っていました。」と話すは、昨年4月に当別消防署に採用された消防士の和智智浩さん。

消防署では「警防課救急係」を務める和智さんは、火災時の消火活動はもちろん救急車の保守管理や救急士講習会など、救急業務の全般を担当しています。

4月に採用となった後和智さんは9月までの半年間、江別市内にある「北海道消防学校」でボンブ



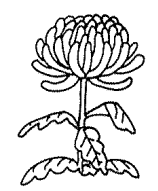
操作や救助訓練など、消防士としての基礎訓練も学びました。「社会人になってやっと1年が経つんです。まだまだ経験も浅く勉強不足なところがたくさんありますが、出動の時は素早く迅速に対応することを常に心がけています」と、和智さん……。

勤務して一番緊張するのは、業務用の一般の電話ではない、119番用の電話が鳴った時と言います。

のど 籍の 戸ま

2月16日から3月15日までの届出分

- おくりやま 申し上げます
- 氏名(年齢) 世帯主(住所)
- 大浦明太郎(88) 恒男 獅子内
 - 加藤 三男(82) 本人 太美町
 - 佐藤 公昭(62) 本人 川下通
 - 松田 秀俊(64) 本人 美里
 - 川島ハル子(81) 潮文入 西宗川
 - 鹿内 いつ(79) 本人 幸町
 - 覺張 キミ(95) 嘉行 園生
 - 竹田清太郎(81) 俊雄 東裏
 - 大塚 武雄(90) 初雄 太美町
 - 森岡 ミヨ(83) 岩雄 西宗川
 - 米内 朝吉(79) 本人 幸町
 - 山崎 定美(71) 本人 末広
 - 藤原 武(73) 本人 茂平沢
 - 幸坂 玉子(59) 良三 美里



ご寄付 ありがとうございました

- ☆当別町文化センター建設基金へ
- ☆大江ひさ子ファンクラブ(高橋登会長)から5万円
- ☆西当別小学校へ
- ☆JA西当別婦人部当別太支部(佐々木恵子支部長)から雑巾50枚
- ☆社会福祉協議会へ
- ▼清野勲(川下通)から10万円
- ▼大浦恒男(獅子内)から5万円
- ▼松田俊江(美里)から10万円
- ▼竹田俊雄(東裏)から10万円
- ▼森岡岩雄(西小川通)から5万円
- ▼八重樫賢五郎(茂平沢)から5万円
- ▼覚張富子(園生)から10万円
- ▼山脇幸子(対雁通)から靴下カバ1160足

当別新年会から17,500円

- おめでとう ございませう
- 氏名(父) 母(住所)
- 伊藤 嘉博男(勝) 真奈美 下川町
 - 中野はるか(英幸) ゆみ 北条町
 - 本間 静也(勇策) 朋恵 当別町
 - 池田 光晴(勇光) 幸江 太美町
 - 関本 愛永(政徒) 厚己 太美町
 - 澤田 采佳(秀一) 優子 川下通
 - 佐々木 心(勇英) 優子 栄町
 - 小嶋 夢花(有亮) 歩美 緑町
 - 鎌田日香里(力也) 英子 北条町
 - 照井 大海(雅之) 洋子 当別太
 - 遠藤 寛太(勇博) 幸 西別町
 - 高松 鴻太(勇悟) 佑榮 西別町
 - 菊地 弘真(勇真) 冬美 太美町
 - 小林 慎(勇儀) 真由 太美町
 - 上本 瑞貴(浩治) 理佳 北条町
 - 浪岡 美穂(勉) 実子 東町
 - 菊地 菜月(徹) 弘子 緑町
 - 武井 研斗(勇幸) 貴子 茂平沢
 - 畠中 玲奈(秀典) 彩花 西町
 - 右近(菜) 秀明(仁美) 弥生

4月、5月の法律・登記 無料相談日

疑問のときは、迷わず利用を

■日程 4月4日(木)
5月2日(木)

■受付 法律相談=13時～14時
登記相談=13時～16時

■場所 役場内

■申込・詳細 ●法律相談～福祉係課社会係
●登記相談～総務課総務係
(利用は事前に申し込みを)

新庁舎での業務を開始しました 当別交番

交番の改築工事に伴い、仮移転していた当別交番は、3月22日(金)から新庁舎での業務を開始しました。

■新庁舎の住所 弥生53番地43 (当別駅前、旧交番跡地に改築されました。)

暖かな心の贈り物 献血に協力を

4月の献血の日程・場所・時間は次のとおりです。多くの尊い生命を救うために、是非献血にご協力ください。

■日程 4月12日(金)

■場所・時間

- ◎役場前 10時～11時30分
- ◎札幌開建当別道路維持事務所(国道275号沿い・栄町) 12時30分～13時30分
- ◎JA西当別(太美町) 14時～16時

自然の景観を最大限残すように配慮された「道民の森」一番川地区は、利用者などから高い評価を得て、シーズン中は連日キャンプを楽しむ家族連れの声が溢れます。

ここに紹介するカツラは、キャンプ場に残された大木の一本で、幹周りが7.2に達するものです。林業により軌道が敷設される程に状況を呈した青山地区は、自然の中で余暇を楽しむ場として再び人々の集まる所となっています。

当別の一時代を担った山の木々が、また新たな歴史を刻む柱となっているのです。

西部地区は人口が急増し若い世代がどんどん転入していますが、道路などですれ違った時にも気軽にあいさつを交わされるような町で理想的ですよね。

みんなが職場から自宅に帰り、地域での生活をより楽しく過ごすための一つには、近所や地域の人々との「いい人間関係」が必要です。まして、急に人口が増えている当別町の場合は、大切なことの一つに違いありません。

しかし、互いに親しく話をするチャンスを見つけられないのが実情で、PTAの集まりや町内会行事などを通じた狭い範囲での交流になっただけでは足りないでしょうか。

「ミニバレーボールをみんなに広めようとしたのは、地元仲間とのそんな発想からでした。勝ち負けを競うわけでなく、未経験者でも十分に楽しめるミニバレーは、そんな意味からも最適なスポーツでした。」



もりもと しょうけん
森本 茂 さん (獅子内 2099 番地・43 歳)

平成5年までの15年間「当別町体育指導員」を務め、青少年スポーツの普及や振興に貢献。その後もミニバレーボールの振興を通じ、地域交流の先導者として活躍を続ける。元当別町青年会議所副理事長で、前当別町青少年育成会副会長でもある。当別町生まれて当別育ち。

平成4年には、「西部地区全体の大会を開こうや」と、熱心な仲間と、西当別ミニバレーボールをやる会」という楽しい名前前の世話役的組織も作りました。3月20日に開いた今年の大いには33チームが参加し、西当別小・中学校の2校を使ったほどに盛り上がりました。

「一緒に(ミニバレー)やりませんか?」、また、練習を見に来た女性に「練習に」入りませんか?」などの一言をきっかけに、新たな交流が生まれたり、素敵な人材の発見にも結び付いているようです。

スポーツに限らず、花や野菜栽培が趣味ならその人同士で、また酒が好きななら酒を飲む者同士だつて楽しいではないですか。趣味が合う者同士が気軽に集まり、共通の話題から子供のことや学校のこと、町のことを話し合えるように発展すれば素晴らしいことです。

これからも、そんな裏方の一人になればと思っています。

■当別町は「どうべつ」を「T O B E T S U」と表記していますが、「U」の文字が欠けているのは?」との質問がありました。

現代国語の綴り方では、確かに「どうべつ」と書き表しますが、音声を表すローマ字(表音文字)の場合、「トオ」や「ト」は伸ばす長音は、母音の上に「ハ」を付けて表すか、大文字の場合は母音を並べてもよい」となっています。

ただし当別町は、前記のとおり「ハ」を付けていませんが、その理由は「ハ」を付ける習慣がない諸外国の慣習を尊重しているからなのです。

ローマ字表示は、日本語を熟知していない外国人に読んでいただくような配慮しているのです。

編集後記

■昨年の6月号から登載を休ませていただいた「広報マンガII 正くんファミリー」は、今月号から再登場しました。

翌月の昨年7月に回収した広聴箱には、「早く再開されることを願っています」と、嬉しい要望もいただいています。



シンボルマーク
キャラクターの「こめちゃん」